

# ダイワ米国厳選 バリュー株ファンド (ダイワSMA専用)

## 運用報告書(全体版)

### 第11期

(決算日 2025年11月28日)

(作成対象期間 2024年11月29日～2025年11月28日)

■2025年2月22日付で信託期間終了日を2025年11月28日から  
2030年11月28日に変更しました。

#### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	2015年3月6日～2030年11月28日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要 投資対象	ベビーファンド	ダイワ米国厳選株マザー ファンドの受益証券	
	ダイワ米国厳選株 マザーファンド	米国の金融商品取引所上 場株式および店頭登録株 式(上場予定および店頭 登録予定を含みます。ま た、DR(預託証券)を 含みます。)	
組入制限	ベビーファンドの マザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの 株式組入上限比率	無制限	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買 益(評価益を含みます。)等とし、原則とし て、信託財産の成長に資することを目的に、配 当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して 分配金額を決定します。ただし、配当等収益が 少額の場合には、分配を行なわないことがあり ます。		

#### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申  
上げます。

当ファンドは、米国の株式の中から、割安  
と判断される銘柄を厳選して集中投資するこ  
とにより、信託財産の成長をめざしておりま  
す。当作成期につきましてもそれに沿った運  
用を行ないました。ここに、運用状況をご報  
告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、  
お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先(コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算)		株組比	式入率	株先比	式物率	純資産額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率					
	円	円	%		%	%	%	%		百万円
7期末 (2021年11月29日)	18,267	0	32.1	22,697	39.7	90.7	—	—	—	783
8期末 (2022年11月28日)	19,385	0	6.1	24,590	8.3	94.4	—	—	—	373
9期末 (2023年11月28日)	23,601	0	21.7	29,946	21.8	96.1	—	—	—	932
10期末 (2024年11月28日)	32,131	0	36.1	40,844	36.4	92.9	—	—	—	609
11期末 (2025年11月28日)	34,009	0	5.8	48,304	18.3	97.0	—	—	—	436

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P 500指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

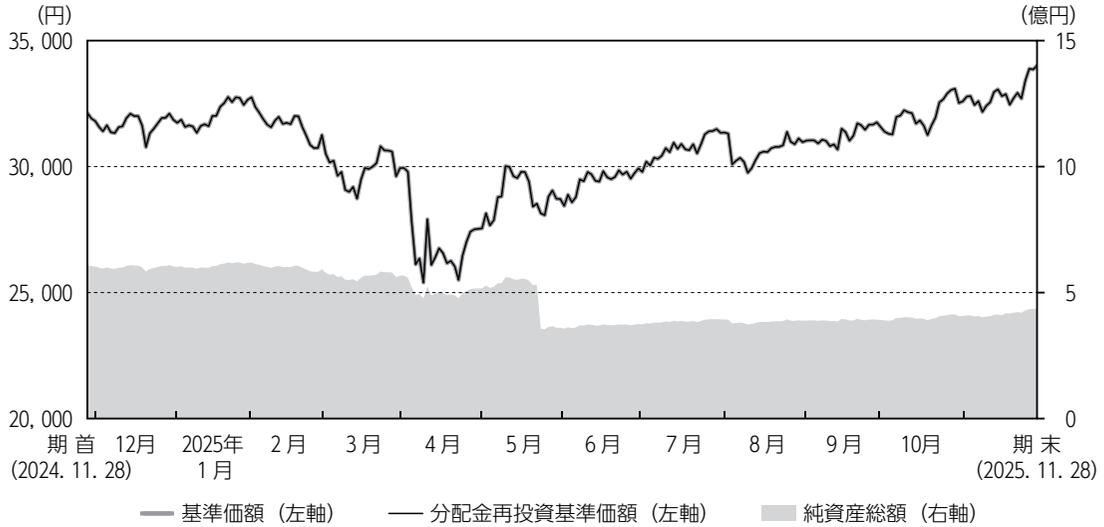
(注6) 株式先物比率は買建比率 - 売建比率です。

S & P 500指数は S & P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社 (「S P D J I」) の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P<sup>®</sup>、S & P 500<sup>®</sup>、US 500、The 500、iBoxx<sup>®</sup>、iTraxx<sup>®</sup> および CDX<sup>®</sup> は、S & P Global, Inc. またはその関連会社 (「S & P」) の商標です。Dow Jones<sup>®</sup> は、Dow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」) の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは S P D J I に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。ダイワ米国厳選バリュー株ファンド (ダイワSMA専用) は、S P D J I、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 500指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しては一切責任を負いません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### 基準価額・騰落率

期首：32,131円

期末：34,009円（分配金0円）

騰落率：5.8%（分配金込み）

#### 基準価額の主な変動要因

米国株式市況が上昇したことに加え、為替相場で米ドルが対円で上昇（円安）したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国厳選バリュー株ファンド (ダイワSMA専用)

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
(期首) 2024年11月28日	32,131	—	40,844	—	92.9	—
11月末	31,914	△ 0.7	40,567	△ 0.7	93.0	—
12月末	31,864	△ 0.8	42,407	3.8	96.5	—
2025年1月末	32,654	1.6	42,122	3.1	95.8	—
2月末	30,742	△ 4.3	39,446	△ 3.4	95.1	—
3月末	29,617	△ 7.8	37,554	△ 8.1	95.0	—
4月末	27,533	△ 14.3	35,701	△ 12.6	94.6	—
5月末	28,726	△ 10.6	38,338	△ 6.1	93.1	—
6月末	29,929	△ 6.9	40,325	△ 1.3	96.6	—
7月末	31,354	△ 2.4	42,903	5.0	94.9	—
8月末	30,971	△ 3.6	43,150	5.6	96.1	—
9月末	31,575	△ 1.7	44,833	9.8	97.9	—
10月末	32,782	2.0	47,552	16.4	96.3	—
(期末) 2025年11月28日	34,009	5.8	48,304	18.3	97.0	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

（2024. 11. 29 ~ 2025. 11. 28）

## ■ 米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より2025年2月半ばにかけては方向感のない動きとなりましたが、月後半に入ると、経済指標の悪化やトランプ政権による関税引き上げへの懸念が強まり、下落しました。その後、4月2日に米国が発表した相互関税が事前予想よりも厳しい内容であったことから、株価は急落しましたが、相互関税の上乗せ部分が発動された直後にその大部分の適用が90日間停止されたことから、株価は反発しました。その後も、堅調な雇用統計や米中通商協議の進展期待を背景に、上昇しました。7月以降は、米国が各国に課す関税率について通商交渉が進展したことに加え、9月中旬に決定されたFRB（米国連邦準備制度理事会）による利下げなどが、株価の上昇を促しました。10月下旬にかけては、成長期待が高まったAI（人工知能）・半導体関連企業が相場上昇をけん引し、続伸しました。11月に入ると、政府機関の一部閉鎖や利下げ観測の後退などが嫌気されて下落しましたが、同月下旬には利下げ期待が再度高まったことを好感し、反発して当作成期末を迎えました。

## ■ 為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇（円安）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国金利が上昇したことや、日銀が政策金利を据え置いたことなどから円安基調で始まりました。2025年1月に入ると、日銀が月内の金融政策決定会合において利上げを行う可能性が高まったことなどから、円高に転じました。2月から4月前半にかけては、米国金利が低下したことや、米国の関税政策をめぐり市場参加者のリスク回避姿勢が強まったことなどから、円高基調で推移しました。その後は、貿易交渉の進展を背景にリスク選好姿勢が強まったことや、日銀が追加利上げに対して慎重な姿勢を維持したことなどから、円安となりました。7月後半から9月にかけてはおおむねレンジ内での推移となりましたが、10月に入ると、自民党総裁選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから、投資家のリスク選好度が強まり、円安が進行しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「ダイワ米国厳選株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の株式の中から、割安と判断される銘柄を厳選して集中投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

### ■ダイワ米国厳選株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。引き続き、ボトムアップによる企業リサーチをもとに、財務内容が強固であり、経営陣が有能で、長期的にキャッシュフロー成長が見込まれる企業の中から、企業の本源的価値と比較して割安に放置されている銘柄に厳選投資していきます。一時的な株価調整局面は企業の本源的価値に対して割安な水準で投資する機会と捉え、短期的な損益ではなく、長期投資のリターンを追求していきます。

## ポートフォリオについて

(2024. 11. 29 ~ 2025. 11. 28)

### ■当ファンド

「ダイワ米国厳選株マザーファンド」の受益証券に投資しました。

### ■ダイワ米国厳選株マザーファンド

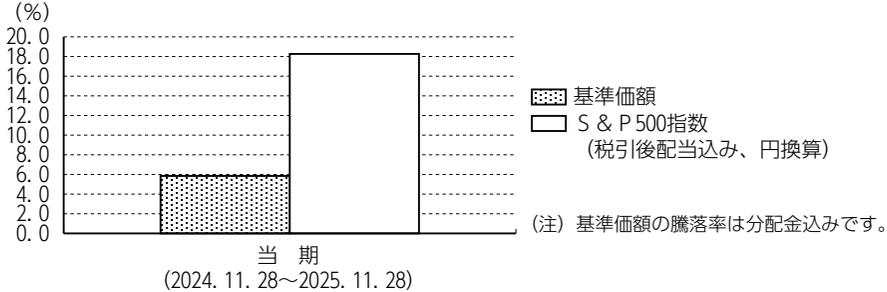
当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

当作成期の株式組入比率は、おおむね90%以上の高位を維持しました。

銘柄選択にあたって、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーでは、独自に算出する投資対象企業の本源的価値と比較して著しく割安な銘柄に厳選投資することを基本方針としています。財務内容が健全であり、経営陣の質が高く、企業の本源的価値と比較して割安に放置されている企業に厳選投資しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。  
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が少額だったため、収益分配は見送りとさせていただきます。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳 (1万口当り)

項 目	当 期	
	2024年11月29日 ～2025年11月28日	
当期分配金 (税込み) (円)		—
対基準価額比率 (%)		—
当期の収益 (円)		—
当期の収益以外 (円)		—
翌期繰越分配対象額 (円)		24,008

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計画上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「ダイワ米国厳選株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の株式の中から、割安と判断される銘柄を厳選して集中投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

### ■ダイワ米国厳選株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。ボトムアップによる企業リサーチをもとに、財務内容が強固であり、経営陣が有能で、長期的にキャッシュフロー成長が見込まれる企業の中から、企業の本源的価値と比較して割安に放置されている銘柄に厳選投資していきます。引き続き、一時的な株価調整局面は企業の本源的価値に対して割安な水準で投資する機会と捉え、短期的な損益ではなく、長期投資のリターンを追求していきます。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2024. 11. 29~2025. 11. 28)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	449円	1.463%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は30,673円です。
（投 信 会 社）	(331)	(1.078)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(101)	(0.330)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(17)	(0.055)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	6	0.019	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(6)	(0.019)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	9	0.028	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(3)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(2)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(4)	(0.014)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	464	1.511	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

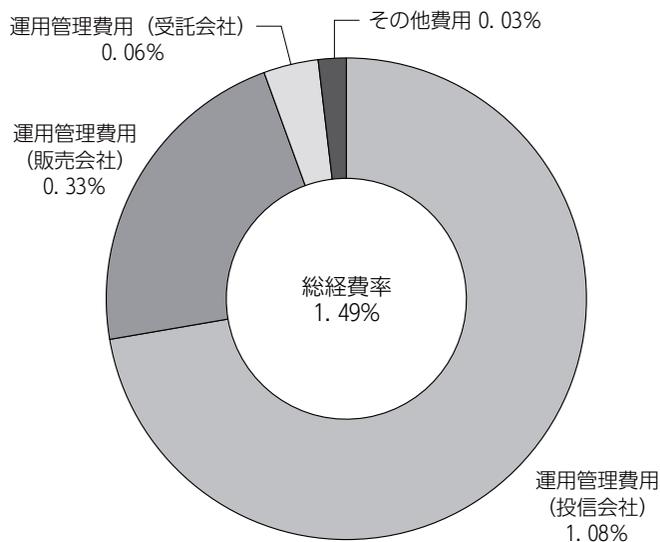
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.49%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2024年11月29日から2025年11月28日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ米国厳選株マザーファンド	2,010	20,200	22,026	201,400

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年11月29日から2025年11月28日まで)

項 目	当 期
	ダイワ米国厳選株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	7,163,107千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,780,800千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.23

(注1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	当 期 末		
	期 首	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ米国厳選株マザーファンド	59,989	39,973	436,282

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年11月28日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ米国厳選株マザーファンド	436,282	99.2
コール・ローン等、その他	3,371	0.8
投資信託財産総額	439,653	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月28日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝156.63円です。

(注3) ダイワ米国厳選株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(6,209,664千円)の投資信託財産総額(6,261,916千円)に対する比率は、99.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年11月28日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	439,653,941円
コール・ローン等	3,071,610
ダイワ米国厳選株マザーファンド (評価額)	436,282,331
未収入金	300,000
(B) 負債	2,885,769
未払信託報酬	2,875,048
その他未払費用	10,721
(C) 純資産総額 (A - B)	436,768,172
元本	128,427,706
次期繰越損益金	308,340,466
(D) 受益権総口数	128,427,706口
1万口当り基準価額 (C / D)	34,009円

\* 期首における元本額は189,698,760円、当作成期間中における追加設定元本額は5,201,450円、同解約元本額は66,472,504円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は34,009円です。

## ダイワ米国厳選バリュー株ファンド（ダイワSMA専用）

### ■損益の状況

当期 自2024年11月29日 至2025年11月28日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	8,936円
受取利息	8,936
(B) 有価証券売買損益	30,968,106
売買益	51,332,275
売買損	△ 20,364,169
(C) 信託報酬等	△ 7,034,276
(D) 当期損益金 (A + B + C)	23,942,766
(E) 前期繰越損益金	142,335,526
(F) 追加信託差損益金	142,062,174
(配当等相当額)	( 71,916,921)
(売買損益相当額)	( 70,145,253)
(G) 合計 (D + E + F)	308,340,466
次期繰越損益金 (G)	308,340,466
追加信託差損益金	142,062,174
(配当等相当額)	( 71,916,921)
(売買損益相当額)	( 70,145,253)
分配準備積立金	166,278,292

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：2,773,342円（未監査）

### ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	6,826円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	23,935,940
(c) 収益調整金	142,062,174
(d) 分配準備積立金	142,335,526
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	308,340,466
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	308,340,466
(h) 受益権総口数	128,427,706口

《お知らせ》

■信託期間の延長について

2025年2月22日付で信託期間終了日を2025年11月28日から2030年11月28日に変更しました。

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

（運用報告書に記載すべき事項の提供）

- ① 委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める運用報告書の交付に代えて、運用報告書に記載すべき事項を電磁的方法により提供します。
- ② 前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から運用報告書の交付の請求があった場合には、これを交付します。

<変更後>

（運用状況にかかる情報の提供）

- ① 委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める事項にかかる情報を電磁的方法により提供します。
- ② 前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から前項に定める情報の提供について、書面の交付の方法による提供の請求があった場合には、当該方法により行なうものとします。

-----

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

# ダイワ米国厳選株マザーファンド

## 運用報告書 第27期 (決算日 2025年11月28日)

(作成対象期間 2025年5月29日～2025年11月28日)

ダイワ米国厳選株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

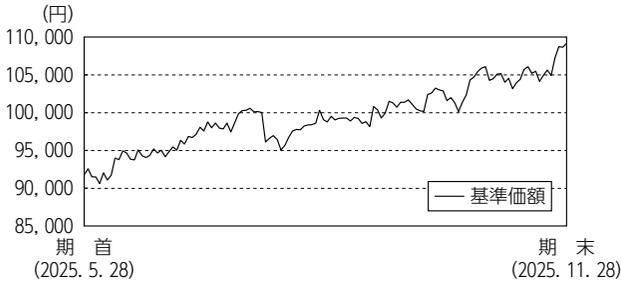
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みません。また、DR（預託証券）を含みます。）
株式組入制限	無制限

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算)		株式組入 比率	株式先物 比率
	円	%	(参考指数)	%		
(期首) 2025年5月28日	91,772	—	95,418	—	94.8	—
5月末	91,506	△ 0.3	95,143	△ 0.3	94.7	—
6月末	95,465	4.0	100,074	4.9	96.7	—
7月末	100,138	9.1	106,471	11.6	94.9	—
8月末	99,027	7.9	107,085	12.2	96.0	—
9月末	101,090	10.2	111,261	16.6	97.9	—
10月末	105,090	14.5	118,009	23.7	96.4	—
(期末) 2025年11月28日	109,142	18.9	119,874	25.6	97.1	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) S & P 500指数(税引後配当込み、円換算)は、S & P 500指数(税引後配当込み、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】  
期首：91,772円 期末：109,142円 騰落率：18.9%

【基準価額の主な変動要因】

米国株式市況が上昇したことに加え、為替相場で米ドルが対円で上昇(円安)したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。  
米国株式市況は、当期中期首より、堅調な雇用統計や米中通商協議の進展期待を背景に、上昇しました。2025年7月以降は、米国が各国に課す関税率について通商交渉が進展したことに加え、9月半ばに決定されたFRB(米国連邦準備制度理事会)による利下げなどが、株価の上昇を促しました。10月後半にかけては、成長期待が高まったAI(人工知能)・半導体関連企業が相場上昇をけん引

し、続伸しました。11月に入ると、政府機関の一部閉鎖や利下げ観測の後退などが嫌気されて下落しましたが、同月後半には利下げ期待が再度高まったことを好感し、反発して当期中期末を迎えました。

○ 為替相場

米ドルが為替相場は対円で上昇(円安)しました。

米ドル対円が為替相場は、当期中期首より、日銀が追加利上げに対して慎重な姿勢を維持したことや、米国の利下げ期待が後退したことなどから、円安となりました。その後2025年7月後半から9月にかけてはおおむねレンジ内での推移となりましたが、10月に入ると、自民党総裁選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから、投資家のリスク選好度が強まり、円安が進行しました。

◆ 前作期末における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。ボトムアップによる企業リサーチをもとに、財務内容が強固であり、経営陣が有能で、長期的にキャッシュフロー成長が見込まれる企業の中から、企業の本源的価値と比較して割安に放置されている銘柄に厳選投資していきます。引き続き、一時的な株価調整局面は企業の本源的価値に対して割安な水準で投資する機会と捉え、短期的な損益ではなく、長期投資のリターンを追求していきます。

◆ ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーに運用の指図にかかる権限を委託しております。当期中の株式組入比率は、おおむね90%以上の高位を維持しました。

銘柄選択にあたって、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーでは、独自に算出する投資対象企業の本源的価値と比較して著しく割安な銘柄に厳選投資することを基本方針としています。財務内容が健全であり、経営陣の質が高く、企業の本源的価値と比較して割安に放置されている企業に厳選投資しました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。  
当期中の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。ボトムアップによる企業リサーチをもとに、財務内容が強固であり、経営陣が有能で、長期的にキャッシュフロー成長が見込まれる企業の中から、企業の本源的価値と比較して割安に放置されている銘柄に厳選投資していきます。引き続き、一時的な株価調整局面は企業の本源的価値に対して割安な水準で投資する機会と捉え、短期的な損益ではなく、長期投資のリターンを追求していきます。

# ダイワ米国厳選株マザーファンド

## ■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	9円 (9)
有価証券取引税 (株式)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	21 (4) (17)
合 計	30

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

## ■売買および取引の状況

### 株 式

(2025年5月29日から2025年11月28日まで)

外国	株 数	買 付		売 付	
		金 額	金 額	株 数	金 額
アメリカ	1,164.24 (20.46)	百株 千アメリカ・ドル 9,700 (—)	百株 千アメリカ・ドル 1,047.4 11,284		

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

### 株 式

(2025年5月29日から2025年11月28日まで)

銘 柄	当 期			買 付				売 付			
	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
SALESFORCE INC (アメリカ)	9.675	364,615	37,686	ALPHABET INC-CL A (アメリカ)	9.33	299,180	32,066	TARGA RESOURCES CORP (アメリカ)	6.025	151,042	25,069
KEURIG DR PEPPER INC (アメリカ)	30.775	128,765	4,184	CHARLES SCHWAB CORP (アメリカ)	14.525	195,685	13,472	PAYCOM SOFTWARE INC (アメリカ)	4.095	103,121	25,182
ICON PLC (アイルランド)	5.555	124,277	22,372	PAYCOM SOFTWARE INC (アメリカ)	4.38	161,043	36,767	CONOCOPHILLIPS (アメリカ)	3.135	101,422	32,351
CHARLES RIVER LABORATORIES (アメリカ)	5.41	120,744	22,318	PAYCOM SOFTWARE INC (アメリカ)	4.095	103,121	25,182	CBRE GROUP INC - A (アメリカ)	17.824	81,079	4,548
PAYCOM SOFTWARE INC (アメリカ)	4.095	103,121	25,182	PHILLIPS 66 (アメリカ)	4.985	104,780	21,019	MOLINA HEALTHCARE INC (アメリカ)	3.005	70,791	23,557
CENTENE CORP (アメリカ)	17.824	81,079	4,548	LIBERTY BROADBAND-C (アメリカ)	10.49	95,274	9,082	INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN (アメリカ)	3.585	48,892	13,638
LIBERTY BROADBAND-C (アメリカ)	3.585	48,892	13,638	CAPITAL ONE FINANCIAL CORP (アメリカ)	2.61	84,861	32,513	LIBERTY BROADBAND-C (アメリカ)	3.585	48,892	13,638
				LIBERTY BROADBAND-C (アメリカ)	10.49	95,274	9,082	AIRBNB INC-CLASS A (アメリカ)	3.43	63,903	18,630
				CAPITAL ONE FINANCIAL CORP (アメリカ)	2.61	84,861	32,513				
				IQVIA HOLDINGS INC (アメリカ)	2.585	82,619	31,961				
				AIRBNB INC-CLASS A (アメリカ)	3.43	63,903	18,630				

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表  
外国株式

銘柄	期首		当期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額 千アメリカ・ドル	邦貨換算金額 千円		
(アメリカ)	百株	百株				
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	104.45	127.75	1,996	312,728	金融	
BRUNSWICK CORP	147.45	138.45	921	144,359	一般商・サービス	
CHARLES RIVER LABORATORIES	—	51.25	917	143,640	ヘルスケア	
CENTENE CORP	163.76	299.35	1,181	185,016	ヘルスケア	
DEERE & CO	34.38	26.65	1,252	196,132	資本財・サービス	
TARGA RESOURCES CORP	—	59.6	1,031	161,619	エネルギー	
MOLINA HEALTHCARE INC	14.35	43.25	641	100,482	ヘルスケア	
LITHIA MOTORS INC	41.75	39.2	1,248	195,610	一般商・サービス	
FIRST CITIZENS BCSHS -CL A	13.13	13.4	2,532	396,649	金融	
ALPHABET INC-CL A	154.65	61.35	1,962	307,447	メディア・サービス	
PHILLIPS 66	173.45	123.6	1,668	261,275	エネルギー	
LIBERTY BROADBAND-C	69.05	—	—	—	メディア・サービス	
CONOCOPHILLIPS	213.3	137.55	1,197	187,630	エネルギー	
PAYCOM SOFTWARE INC	78.15	75.3	1,210	189,674	資本財・サービス	
CHARTER COMMUNICATIONS INC-A	10.13	—	—	—	メディア・サービス	
AIRBNB INC-CLASS A	176.4	142.1	1,658	259,829	一般商・サービス	
CBRE GROUP INC - A	132.55	85.65	1,389	217,610	不動産	
SALESFORCE INC	—	92.05	2,100	328,941	情報技術	
ICON PLC	—	52.4	962	150,729	ヘルスケア	
IQVIA HOLDINGS INC	139.2	113.35	2,627	411,537	ヘルスケア	
WILLIS TOWERS WATSON PLC	49.05	55.3	1,776	278,237	金融	
WARNER BROS. DISCOVERY INC SERIES	1,028	1,043.4	2,491	390,265	メディア・サービス	
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	90.4	84.9	645	101,117	金融	
EQUIFAX INC	63.35	64.55	1,372	215,049	資本財・サービス	
KEURIG DR PEPPER INC	590.35	865.55	2,395	375,260	生活必需品	
CHARLES SCHWAB CORP	312.35	167.1	1,533	240,266	金融	
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	99.35	73.25	1,592	249,506	金融	
ファンド	株数・金額	3,899	4,036.3	38,310	6,000,622	
合計	銘柄数<比率>	23銘柄	25銘柄		<97.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。  
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年11月28日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	6,000,622 千円	95.8 %
コール・ローン等、その他	261,293	4.2
投資信託財産総額	6,261,916	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。  
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月28日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝156.63円です。  
(注3) 当期末における外貨建純資産(6,209,664千円)の投資信託財産総額(6,261,916千円)に対する比率は、99.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年11月28日現在

項目	当期末
(A) 資産	6,339,774,071円
コール・ローン等	253,919,220
株式(評価額)	6,000,622,789
未収入金	77,857,460
未収配当金	7,374,602
(B) 負債	158,122,826
未払金	111,022,826
未払解約金	47,100,000
(C) 純資産総額(A-B)	6,181,651,245
元本	566,387,012
次期繰越損益金	5,615,264,233
(D) 受益権総口数	566,387,012口
1万口当り基準価額(C/D)	109,142円

\* 期首における元本額は604,668,866円、当作成期間中における追加設定元本額は23,625,346円、同解約元本額は61,907,200円です。  
\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：  
ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイ- Aコース (為替ヘッジあり) 51,580,298円  
ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイ- Bコース (為替ヘッジなし) 474,832,888円  
ダイワ米国厳選バリューストック株ファンド (ダイワSMA専用) 39,973,826円  
\* 当期末の計算口数当りの純資産額は109,142円です。

## ダイワ米国厳選株マザーファンド

### ■損益の状況

当期 自2025年5月29日 至2025年11月28日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	28,981,752円
受取配当金	28,046,357
受取利息	935,395
(B) 有価証券売買損益	988,485,333
売買益	1,412,681,043
売買損	△ 424,195,710
(C) その他費用	△ 1,235,139
(D) 当期損益金 (A + B + C)	1,016,231,946
(E) 前期繰越損益金	4,944,500,433
(F) 解約差損益金	△ 555,642,800
(G) 追加信託差損益金	210,174,654
(H) 合計 (D + E + F + G)	5,615,264,233
次期繰越損益金 (H)	5,615,264,233

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

S & P 500指数は S & P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社（「S P D J I」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P<sup>®</sup>、S & P 500<sup>®</sup>、US 500、The 500、iBoxx<sup>®</sup>、iTraxx<sup>®</sup> および CDX<sup>®</sup> は、S & P Global, Inc. またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones<sup>®</sup> は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは S P D J I に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。ダイワ米国厳選株マザーファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 500指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。